

令和3年6月9日	資料1
第5回匿名医療情報等の提供に 関する専門委員会	

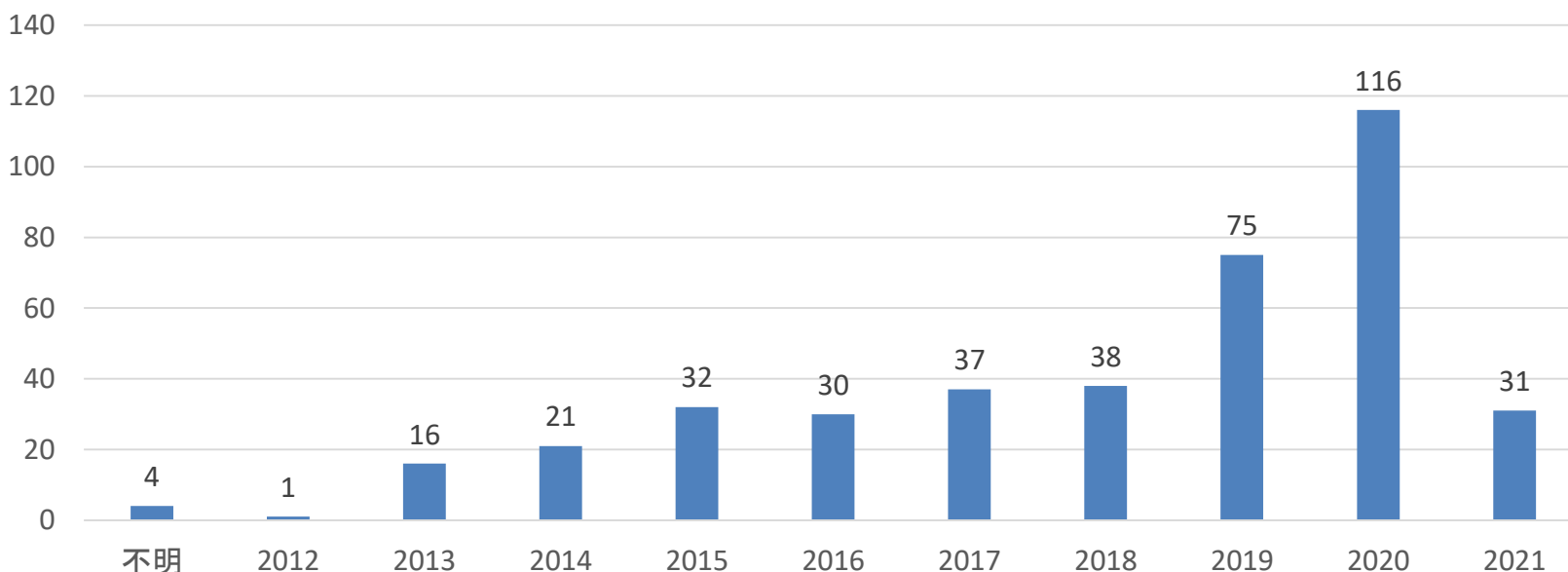
第三者提供の現状について（報告） （成果物集計）

令和3年6月9日
厚生労働省保険局医療介護連携政策課
保険データ企画室

レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）のデータ件数 （2020年12月末現在）			
○レセプトデータ		約206億2,300万件を格納（2009年度～2020年12月診療分）	
○特定健診・特定保健指導データ		約 3億1,800万件を格納（2008年度～2019年度実施分）	
年度	レセプトデータ	特定健診データ	特定保健指導データ
2008年度	—	約2,000万件	約39万件
2009年度	約12億1,700万件	約2,200万件	約58万件
2010年度	約15億1,100万件	約2,300万件	約61万件
2011年度	約16億1,900万件	約2,400万件	約72万件
2012年度	約16億8,100万件	約2,500万件	約84万件
2013年度	約17億2,800万件	約2,600万件	約84万件
2014年度	約18億0,800万件	約2,600万件	約86万件
2015年度	約18億9,200万件	約2,700万件	約87万件
2016年度	約19億1,400万件	約2,800万件	約96万件
2017年度	約19億4,300万件	約2,900万件	約103万件
2018年度	約19億6,600万件	約2,900万件	約125万件
2019年度	約19億9,000万件	約3,000万件	約127万件
2020年度 （～12月診療分まで）	約13億5,400万件		
計	約206億2,300万件	約3億0,800万件	約1,022万件

2020年度に公表された成果物の集計について

- ◆ 2011年度より、医療費適正化計画策定に資する目的以外でのNDBデータの利用が認められ、専門委員会で承諾を受けた研究に対してNDBデータの第三者提供が開始された。
- ◆ 2021年3月末まで360研究(オンサイトを含む)に対するデータ提供が承諾されている。
- ◆ 2020年4月から2021年3月の間に、新たに97件の成果物の報告があった。
- ◆ 成果物の発表年での推移については以下の通り。



※申出者より成果物として提出された公表物について発表年で集計
※2021年は3月末時点での報告

※ 匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報の提供に関するガイドライン(抄)

第13 実績報告書の作成・提出

2 利用実績の公表

厚生労働省は、報告を受けた利用実績を取りまとめ、専門委員会に報告するとともに、必要に応じて利用実績をホームページ等により公表する。

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
1	今中雄一	京都大学	地域医療システムの質指標プロジェクト	Web	Webベースシステム（閲覧に必要なID・パスワードは、申請のある都道府県および都道府県医師会に発行）	2020	京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野
2	今中 雄一	京都大学	NDBを用いた地域医療システムの質指標の算出	学会	第58回日本医療・病院管理学会学術総会	2020	慎重虎、佐々木典子、國澤進、 今中雄一
3	今中 雄一	京都大学	急性心筋梗塞患者におけるPCI実施割合の地域差とその関連要因：NDBを用いた分析	学会	第79回日本公衆衛生学会総会	2020	慎重虎、佐々木典子、今中雄一
4	福岡 真悟	京都大学	Quality of Care in Chronic Kidney Disease and Incidence of End-Stage Renal Disease in Older Patients A Cohort Study	論文	Medical Care. 2020 Jul; 58(7): 625-631	2020	Fukuma S, Ikenoue T, Shimizu S, Norton E, Saran R, Yanagita M, Kato G, Nakayama T, Fukuhara S.
5	鴨打 正浩	九州大学	Nationwide temporal trend analysis of reperfusion therapy utilization and mortality in acute ischemic stroke patients in Japan	論文	Medicine 2021; 100(1): e24145	2021	Maeda M, Fukuda H, Matsuo R, Kiyuna F, Ago T, Kitazono T, Kamouchi M.
6	猪狩 英俊	千葉大学医学部附属病院	Antibiotics prescriptions for pneumonia analyzed by claim information in Japan.	論文	Int J Clin Pharmacol Ther. 2020 Dec 8. doi: 10.5414/CP203780. Online ahead of print. PMID: 33287955	2020	Yamazaki S, Yamagishi K, Murata S, Yokoyama I, Yahaba M, Takayanagi S, Kawasaki Y, Taniguchi T, Ishii I, Igari H.
7	猪狩 英俊	千葉大学医学部附属病院	Epidemiology and treatment outcome of pneumonia: Analysis based on Japan national database.	論文	J Infect Chemother. 2020 Jan;26(1):58-62.	2020	Igari H, Yamagishi K, Yamazaki S, Murata S, Yahaba M, Takayanagi S, Kawasaki Y, Taniguchi T.
8	猪狩 英俊	千葉大学医学部附属病院	Antibiotics for hospitalized children with community-acquired pneumonia in Japan: Analysis based on Japanese national database.	論文	J Infect Chemother. 2021 Mar;27(3):461-465. PMID: 33176994	2021	Yahaba M, Yamagishi K, Yamazaki S, Takayanagi S, Kawasaki Y, Taniguchi T, Ishiwada N, Igari H.
9	猪狩 英俊	千葉大学医学部附属病院	A retrospective observational study of antibiotics treatment for sepsis using a nationwide claim database in Japan.	論文	J Infect Chemother. 2020 Nov;26(11):1111-1115	2020	Igari H, Yamagishi K, Yamazaki S, Yahaba M, Takayanagi S, Kawasakis Y, Taniguchi T.
10	猪狩 英俊	千葉大学医学部附属病院	A retrospective observational study of antimicrobial treatment for non-tuberculous mycobacteria disease using a nationwide claims database in Japan.	論文	J Infect Chemother. 2020 Apr;26(4):349-352	2020	Igari H, Yamagishi K, Yamazaki S, Murata S, Yahaba M, Takayanagi S, Kawasaki Y, Taniguchi T.
11	中井 清人	厚生労働省医薬・生活衛生局	医薬品の市販後安全対策に資する薬剤疫学調査	学会	第36回国際薬剤疫学会におけるポスター： Drug-utilization studies for regulatory actions: using nation-wide claim database in Japan	2020	SAWADA sono, KAJIYAMA kazuhiko, SHIDA Haruka, KUBO mikiko, TAKAASHI yoko, ISHIGURO chieko and UYAMA yoshiaki
12	中井 清人	厚生労働省医薬・生活衛生局	医薬品の市販後安全対策に資する薬剤疫学調査	HP上での公表	高尿酸血症治療薬による心血管イベントのリスク評価に関する調査結果の概要のHP上での公表 (https://www.pmda.go.jp/files/000239435.pdf)	2021	-

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
13	中井 清人	厚生労働省医薬・生活衛生局	医薬品の市販後安全対策に資する薬剤疫学調査	HP上での公表	トリプタンの処方実態調査に関する報告に関する調査結果の概要のHP上での公表 (https://www.pmda.go.jp/files/000240290.pdf)	2021	-
14	中井 清人	厚生労働省医薬・生活衛生局	医薬品の市販後安全対策に資する薬剤疫学調査	HP上での公表	フルオロキノロン系抗菌薬による網膜剥離のシグナル検出に関する調査結果の概要のHP上での公表 (https://www.pmda.go.jp/files/000240294.pdf)	2021	-
15	大西 浩文	札幌医科大学	「道路交通網を基盤とした医療資源の適正配置に係る研究」報告書(財)北海道開発協会への研究成果	論文	開発こうほう2020年12月号: 20-25	2020	大西 浩文
16	大西 浩文	札幌医科大学	医療資源の適正配置化と二次医療圏再編への試み	学会	第58回日本医療病院管理学会学術総会（Web開催のため抄録のみ）	2020	山口徳蔵 高塚伸太郎 大西 浩文
17	吉永 尚紀	宮崎大学	本邦における気分障害への認知行動療法の実施状況－National Database を用いた調査 [2010～2015 年度]	学位論文審査会	宮崎大学大学院医学獣医学総合研究科博士課程学位論文審査会	2021	林佑太
18	上條 英之	東京歯科大学	NDB解析の落とし穴	学会・研究会	第3回NDBユーザー会	2020	鈴木誠太郎
19	上條 英之	東京歯科大学	歯科分野での NDB使用経験から 分かってきたこと・その成果	学会・研究会	関東甲信越歯科医療管理学会 第26回学術大会	2020	鈴木誠太郎
20	上條 英之	東京歯科大学	Evaluation of Public Health Expenditure by Number of Teeth among Outpatients with Diabetes Mellitus	論文	Bull Tokyo Dent Coll 2021; 62(1): 55-60	2021	Suzuki S, Noda T, Nishioka Y, Myojin T, Kubo S, Imamura T, Kamijo H and Sugihara N
21	上條 英之	東京歯科大学	レセプト情報・特定健診等情報 データベース（NDB）研究の紹介	報告書	職場等で活用するための歯科口腔保健推進の手引き	2021	鈴木誠太郎
22	上條 英之	東京歯科大学	労災疾病臨床研究報告 作業関連疾患・就労環境と歯科口腔保健の関連に関する調査	報告書	職場等で活用するための歯科口腔保健推進の手引き	2021	上條英之
23	上條 英之	東京歯科大学	臨床家が知っておきたいビッグデータ"NDB"その利点・欠点、今後の可能性とは?(解説)	報告書	雑誌 The Quintessence 39巻12号:2813-2816	2020	上條英之
24	前田 恵理	秋田大学	Cesarean delivery rates for overall and multiple pregnancies in Japan: A descriptive study using nationwide health insurance claims data.	論文	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Mar 28. doi: 10.1111/jog.14772. Epub ahead of print.	2021	Maeda E, Ishihara O, Tomio J, Miura H, Kobayashi Y, Terada Y, Murata K, Nomura K.
25	前田 恵理	秋田大学	多胎妊娠のレセプトNDB分析を通じた地域別周産期医療の質の評価	報告書	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）	2020	前田恵理
26	前田 恵理	秋田大学	多胎妊娠のレセプトNDB分析を通じた地域別周産期医療の質の評価	報告書	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）	2021	前田恵理

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
27	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	ナショナルデータベースによる三重県内2次医療圏別の抗菌薬使用動向調査	学会	第94回日本感染症学会学術講演会(東京)	2020	山崎大輔、村木優一、日馬由貴、石金正裕、大曲貴夫、田辺正樹
28	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	An alternative index for evaluating AMU and anti-methicillin-resistant Staphylococcus aureus agent use: A study based on the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups data of Japan.	論文	J Infect. Chemother. S1341-321X(21)00040-4 (2021)	2021	Mita Y, Inose R, Goto R, Kusama Y, Koizumi R, Yamasaki D, Ishikane M, Tanabe M, Ohmagari N, Muraki Y.
29	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	Effect of population inflow and outflow between rural and urban areas on regional antimicrobial use surveillance.	論文	PLOS ONE 16(3):e0248338. doi: 10.1371/journal.pone.0248338. (2021)	2021	Koizumi R, Kusama Y, Muraki Y, Ishikane M, Yamasaki D, Tanabe M, Ohmagari N.
30	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	外来における静注抗菌薬に関する調査	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
31	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	二次医療圏単位で抗菌薬使用量を調査する際に受ける人口流入出の影響についての研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
32	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	NDBを用いた日本における Clostridioides difficile感染症に用いる抗菌薬の使用動向	学会	第68回 化学療法学会総会	2020	神元庸子、日馬由貴、山崎大輔、小泉龍士、石金正裕、田辺正樹、大曲貴夫、村木優一
33	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	抗菌薬使用量 (AMU) サーベイランスに関する研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
34	山崎 大輔	三重大学医学部附属病院	抗菌薬使用状況の解析に関する研究	報告書	厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 細菌の薬剤耐性機構解析に基づいた多職種連携による効率的・効果的な院内耐性菌制御の確立のための研究 総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者 大毛 宏喜
35	竹原 健二	国立成育医療研究センター政策科学研究部	6ナショナルセンターが連携して行う医療政策研究と情報提供	学会	第79回日本公衆衛生学会総会	2020	森崎菜穂
36	竹原 健二	国立成育医療研究センター政策科学研究部	我が国の小児保健医療の文献・データからの現状評価・課題の抽出に関する研究	報告書	厚生労働科学研究費 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「Biopsychosocialに健やかな子どもの発達を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」・総合分担研究報告書	2021	竹原健二
37	小泉 龍士	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	The first national survey of antimicrobial use among dentists in Japan from 2015 to 2017 based on the national database of health insurance claims and specific health checkups of Japan	論文	PLoS One. 2020 Dec 28;15(12):doi:10.1371/journal.pone.0244521.	2020	Ono A, Ishikane M, Kusama Y, Tanaka C, Ono S, Tsuzuki S, Muraki Y, Yamasaki D, Tanabe M, Ohmagari N.
38	小泉 龍士	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	日本の歯科における抗菌薬使用量の研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
39	日馬 由貴	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	NDB を利用した特別養護老人ホーム、在宅医療 における抗菌薬使用量の研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書/成果 報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
40	石橋 尚人	内閣府経済社会総合研究所	医療の質の変化を反映した価格の把握手法に関す る研究―推計法の検討とレセプトデータによる試算 ―	論文	ESRI Research Note No.56	2020	石橋尚人、丸山雅章、桑原進、 石井達也、川崎暁、西崎寿美、 村舘靖之、大里隆也、菊川康 彬
41	石橋 尚人	内閣府経済社会総合研究所	医療の質の変化を反映した価格の把握手法に関す る研究―死亡関数を用いた医療の質の統計学的 計測―	論文	ESRI Research Note No.58	2020	今井健太郎、大里隆也、菊川 康彬、村舘靖之、石橋尚人
42	石橋 尚人	内閣府経済社会総合研究所	医療の質の変化を反映した価格の把握手法に関す る研究	その他	2021年3月22日統計委員会委員長報告資料	2021	石橋尚人、桑原進、西崎寿美、 村舘靖之
43	竹下 康平	東京慈恵会医科大学	NDBサンプリングデータセットを利用した急性期脳梗 塞の入院期間に関連する因子の研究	論文	脳卒中学会誌, doi.org/10.3995/jstroke.10849	2020	竹下康平
44	今野 弘規	大阪大学医学系研究科公衆衛生学	循環器疾患とその危険因子に関する県単位での動 向把握	報告書	環境省平成31年放射線健康管理・健康不安対策事業（放射 線の健康影響に係る研究調査事業）報告書	2021	今野弘規
46	恒石 美登里	日本歯科総合研究機構	今月のピックアップデータ 働き盛りの男性は女性より 多く歯を失っている	雑誌	日本歯科評論	2020	恒石美登里
47	恒石 美登里	日本歯科総合研究機構	歯科界のトレンド	雑誌	新聞クイント	2020	恒石美登里
48	山下 暁士	名古屋大学医学部附属病院	NDBレセプトデータを用いた愛知県の傷病別医療 需要の解析	学会	第79回日本公衆衛生学会総会	2020	山下 暁士、小林 大介、佐藤 菊枝、宮田 靖志
49	山下 暁士	名古屋大学医学部附属病院	NDBレセプトデータを用いた愛知県の医療需要の 分析	報告書	厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業) 「大規模データを用いた、地域の医療従事者確保対策に関する研 究」分担研究報告書（令和元年度）	2020	石川ベンジャミン 光一、山下 暁士、小林 大介
50	山下 暁士	名古屋大学医学部附属病院	大規模データを用いた、地域の医療従事者確保対 策に関する研究（H29-医療-一般-009）	報告書	令和元年度 厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発 推進研究事業）総括研究報告書	2020	宮田 靖志
51	山下 暁士	名古屋大学医学部附属病院	大規模データを用いた、地域の医療従事者確保対 策に関する研究（H29-医療-一般-009）	報告書	厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業） 総合研究報告書	2020	宮田 靖志
52	池田 華子	京都大学	Nationwide incidence of central retinal artery occlusion in Japan: an exploratory descriptive study using the National Database of Health Insurance Claims (2011-2015)	論文	BMJ Open;10(9):e041104.	2020	Ai Kido, Hiroshi Tamura, Hanako Ohashi Ikeda, Masahiro Miyake, Shusuke Hiragi, Akitaka TsujiKawa

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
53	内田 裕之	慶応義塾大学	Prescription patterns of psychotropic drugs in patients who were receiving steroidal anti-inflammatory drugs: analysis of Japanese national prescription data	学会	CINP 2021 Virtual World Congress	2021	Taisuke Yatomi, Takahito Uchida, Hiroyoshi Takeuchi, Shin Kuramochi, Masaru Mimura, Hiroyuki Uchida
54	内田 裕之	慶応義塾大学	Prescription patterns of psychotropics in patients receiving synthetic glucocorticoids	論文	Acta Psychiatrica Scandinavica	2020	Taisuke Yatomi, Takahito Uchida, Hiroyoshi Takeuchi, Shin Kuramochi, Kimio Yoshimura, Masaru Mimura, Hiroyuki Uchida
55	宮入 烈	国立成育医療研究センター	「小児の抗菌薬使用量調査2011-2019/3NDB データベースを用いた研究」	会議	厚生労働省	2020	木下典子, 宇田和宏, 宮入烈
56	宮入 烈	国立成育医療研究センター	Impacts of Primary Care Physician System on Healthcare Utilization and Antibiotic Prescription: Difference-in-Differences and Causal Mediation Analyses.	論文	Pediatr Infect Dis J. 2020 Oct;39(10):937-942.	2020	Okubo Y, Michihata N, Uda K, Kinoshita N, Horikoshi Y, Miyairi I.
57	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	NDB を利用した特別養護老人ホーム、在宅医療における抗菌薬使用量の研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書/成果報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
58	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) に基づいた入院・外来および年齢区分別注射用抗菌薬使用量サーベイランス(2020年データ追加)	HP	国立国際医療研究センターAMR臨床リファレンスセンターのサイト内 (http://amrcrc.ncgm.go.jp)	2020	日馬由貴、小泉龍士、石金正裕、村木優一、山崎大輔、田辺正樹、大曲貴夫
59	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) に基づいた抗菌薬使用量サーベイランス(2020年データ追加)	HP	国立国際医療研究センターAMR臨床リファレンスセンターのサイト内 (http://amrcrc.ncgm.go.jp)	2020	日馬由貴、小泉龍士、石金正裕、村木優一、山崎大輔、田辺正樹、大曲貴夫
60	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	日本全国、都道府県別の抗菌薬使用量をレセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) に基づき成分別 (ATC 5レベル) に集計 (2013年～2017年)	HP	国立国際医療研究センターAMR臨床リファレンスセンターのサイト内 (http://amrcrc.ncgm.go.jp)	2020	日馬由貴、小泉龍士、石金正裕、村木優一、山崎大輔、田辺正樹、大曲貴夫
61	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	ナショナルデータベースに基づく経口ポリコザールの使用状況から明らかとなった外来におけるTDMの必要性	学会	第68回日本化学療法学会総会 抗菌化学療法認定薬剤師セッション	2020	村木優一、小泉龍士、日馬由貴、山崎大輔、石金正裕、田辺正樹、大曲貴夫
62	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	日本における注射用抗菌薬増加の原因についての研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
63	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	日本の抗真菌薬使用量についての研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫
64	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	本邦の抗菌薬販売量データとレセプト情報データに基づく使用量変化の差に関する研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 総合研究報告書/総括・分担研究報告書/分担研究報告書	2020	研究代表者:大曲貴夫

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
65	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	NDB を用いた外来におけるTDM の必要性	報告書	厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業研究事業 薬剤耐性(A M R)アクションプランの実行に関する研究 分担研究報告書	2020	研究分担者:村木優一
66	石金 正裕	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	外来で使用されている注射抗菌薬の現状	学会	第94回日本感染症学会総会・学術講演会 シンポジウム44 外来・在宅での適正な注射用抗菌薬使用	2020	日馬由貴
67	西野 夢佳	宮崎県福祉保健部健康増進課	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防事業 評価	報告書	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防事業評価報告書	2020	宮崎県健康増進課西野
68	谷口 綾子	筑波大学システム情報系	全国PT調査と特定健診NDBを用いたメタボの規 定因の包括的評価	講演集	第62回土木計画学研究・講演集(CD-ROM)	2020	麓国広, 谷口綾子
69	谷口 綾子	筑波大学システム情報系	全国PT調査と特定健診NDBを用いたメタボの規 定因の包括的評価	学会発表	第15回日本モビリティ・マネジメント会議	2020	—
70	小林 徹	国立成育医療研究センター	川崎病診療実態を明らかにするためのレセプト情 報・特定健診等情報データベースを用いた横断調 査	学会	第40回日本川崎病学会・学術集会	2020	小林徹、須藤茉衣子、蘇哲民、 小林しのぶ、竹原健二、中村好 —
71	藤野 善久	産業医科大学	NDBを用いたミトコンドリア病患者の記述疫学研究	報告書	平成30年度厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研 究事業（難治性疾患政策研究事業））「ミトコンドリア病の調査研 究」分担研究報告書	2020	居林興輝、藤野善久、藤本賢 治、松田晋哉、三牧正和、後 藤雄一
72	藤野 善久	産業医科大学	Estimation of the number of patients with mitochondrial diseases: A descriptive study using a nationwide database in Japan（印刷中）	論文	Journal of Epidemiology;Vol. 32, No. 11	2021	居林興輝、藤野善久、三牧正 和、藤本賢治、松田晋哉、後 藤雄一
73	佐藤 旬	山形県庄内保健所	レセプト情報を用いた庄内地域における看取りの現 状を示す数値の研究	その他	庄内地域保健医療協議会資料として、山形県ホームページで公開	2021	—
74	三浦 宏子	国立保健医療科学院	歯科レセプト分析による歯科医療提供状況の評価 に関する研究	報告書	厚生労働行政推進調査事業費（厚生労働科学特別研究事業） 分担研究報告書	2020	児玉知子、井田有亮、大島克 郎、三浦宏子
75	植田 勝明	兵庫県健康福祉部健康局健康増進 課	骨折リスク因子に関する全国分布と兵庫県の実態 —国民健康・栄養調査による検討	学会	第76回日本公衆衛生学会	2020	諸岡歩、玉置淳子、神谷訓康
76	植田 勝明	兵庫県健康福祉部健康局健康増進 課	兵庫県内の骨折の発生と関連要因の分布の検討 -Nationai data base及び県内健康づくり実態調 査・食生活実態調査を用いた地域相談研究-	学会	骨粗鬆症学会	2021	諸岡歩、玉置淳子、神谷訓康
77	寺崎 浩子	名古屋大学	レセプト情報を用いた眼科医療の医師-患者の需 給バランスに関する研究	報告書	我が国における適切な眼科医数の把握に向けた検討プロジェクト報告 書	2020	寺崎浩子

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
78	桜澤 邦男	東北大学	在宅看取りに影響する同一地域病院の機能の解明：NDBレセプトと公開データ併用分析	報告書	文部科学省 科学研究費 基盤研究C 2020年度実施報告書	2021	桜澤邦男
79	下川 恭治	久留米大学バイオ統計センター	鎮静MR検査の実態把握のための先行調査	学会	第 49 回日本小児神経外科学会	2021	下川尚子 1) 吉岡史隆 2) 高守史子 3) 田尻 涼 3) 富永美加 3) 石丸悠子 3) 有水弘太 3) 石井一夫 4) 角間辰之 4) 古川恭治 4) 1) 久留米大学 脳神経外科 2) 佐賀大学医学部脳神経外科 3) 佐賀大学附属病院臨床研究センター 4) 久留米大学バイオ統計センター
80	石井 一夫	久留米大学バイオ統計センター	医療ビッグデータを用いた薬局・薬剤師業務調査とその予測	要旨	情報処理学会第83回全国大会	2021	石井一夫 1) 森本心平 2) 金子富美 1) 新川裕也 1) 早川正信 1) 樋口恭子 1) 1) 久留米大学 2) 長崎大学
81	石井 一夫	久留米大学バイオ統計センター	医療ビッグデータを用いた薬局・薬剤師業務調査とその予測	予稿	情報処理学会第83回全国大会	2021	石井一夫 1) 森本心平 2) 金子富美 1) 新川裕也 1) 早川正信 1) 樋口恭子 1) 1) 久留米大学 2) 長崎大学
82	石井 一夫	久留米大学バイオ統計センター	医療ビッグデータを用いた薬局・薬剤師業務調査とその予測	発表スライド	情報処理学会第83回全国大会	2021	石井一夫 1) 森本心平 2) 金子富美 1) 新川裕也 1) 早川正信 1) 樋口恭子 1) 1) 久留米大学 2) 長崎大学
83	石井 一夫	久留米大学バイオ統計センター	研究報告書 和歌山県内の薬剤師及び薬局の現状と今後10年先までの将来動向	報告書	和歌山県データを利活用した公募型研究事業：和歌山県との研究打ち合わせ資料	2021	石井一夫
84	石井 一夫	久留米大学バイオ統計センター	研究報告書 和歌山県内の薬剤師及び薬局の現状と今後10年先までの将来動向	報告書	和歌山県データを利活用した公募型研究事業：研究報告書	2021	石井一夫
85	永田 知映	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	周産期領域における疾病負荷及びコストの推計	研究班班会議における報告	AMED「周産期・小児領域における高品質臨床研究推進のための臨床研究コンソーシアム」2020年度班会議	2021	竹原健二（永田知映、森崎菜穂、山本依志子、須藤茉衣子）
86	蓋 若琰	国立社会保障・人口問題研究所	Estimates of inpatient costs for preterm and low-birthweight infants in Japan: An exploratory study using the National Database of Health Insurance Claims	論文	国立社会保障・人口問題研究所ワーキングペーパーシリーズNo.48	2021	Ruoyan Gai, Hidetoshi Mezawa
87	飯原 なおみ	徳島文理大学	Fracture risk increased by concurrent use of central nervous system agents in older people: Nationwide case-crossover study.	論文	Res Social Adm Pharm; 2020 Sep 13;S1551-7411(20)30581-7 (Online ahead of print)	2020	Ohara E, Bando Y, Yoshida T, Ohara M, Kirino Y, and Iihara N

No	提供依頼申出者	所属機関	演題名	発表形式	発表媒体	発表時期 (年)	発表者
88	石龍 鉄樹	福島県立医科大学	レセプト情報に基づいた中心性漿液性脈絡網膜症の発症頻度の疫学的解析	学会	第125回日本眼科学会総会	2021	本庄 純一郎、菅野 幸紀、笠井 暁仁、板垣 可奈子、安村 誠司、石龍 鉄樹
89	皆川 亜美	内閣府	医療提供状況の地域差【平成28、29年度診療分】	データ	内閣府 経済・財政と暮らしの指標「見える化」ポータルサイト	2019	藤森 研司、内閣府
90	皆川 亜美	内閣府	医療提供状況の地域差【平成30年度診療分】	データ	内閣府 経済・財政と暮らしの指標「見える化」ポータルサイト	2020	藤森 研司、内閣府
91	頭金 正博	名古屋市立大学大学院薬学研究科	周術期における薬物療法の有用性の研究	卒業論文発表会	令和2年度 名古屋市立大学薬学部薬学科 卒業論発表会	2020	黒田侑花
92	頭金 正博	名古屋市立大学大学院薬学研究科	周術期における薬物療法の有用性の研究	学会	第30回 日本医療薬学会年会	2020	黒田侑花、落部達也、秋田彩佑、頭金正博
93	頭金 正博	名古屋市立大学大学院薬学研究科	ナショナルレセプトデータベースを用いた医薬品の有効性と安全性評価	学会	第41回 日本臨床薬理学会学術総会	2020	頭金正博
94	今井 健二郎	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	2015-17年度NDBを使用した糖尿病診療プロセス指標の解析:属性毎の特徴・経年推移・指標間の関連	学会	第63回日本糖尿病学会年次学術集会（オンライン）	2020	杉山雄大、今井 健二郎、井花 庸子、田中 宏和、柳澤 綾子、笹子 敬洋、山内 敏正、植木 浩二郎、大杉 満、門脇 孝
95	野村 裕	内閣府経済社会総合研究所	診療・受療行為の習慣的な地域差と情報提供の在り方に関する分析	論文	経済分析第203号	2021	野村裕・堀展子
96	伊木 雅之	近畿大学医学部公衆衛生学教室	National Databaseによるわが国の骨粗鬆症の診療状況の検討	論文	社会保険旬報 2020; No.2803:26-30	2020	藤森研司、石井成幸、玉置淳子、中藤真一、沖本信和、小川純人、伊木雅之
97	吉田 秀平	広島大学	西日本豪雨災害に伴う診療の継続性低下が医療費・入院発生・ポリファーマシーに与える影響に関する後ろ向きコホート研究	報告書	Monthly IHEP	2020	吉田秀平